

1月15日 午後5時30分から 第1回千葉県コンプライアンス委員会が本庁舎5階特別会議室で開催されました。

【趣旨】

不適正経理問題発生**の主な原因は、コンプライアンス意識の欠如**であり、今後県政運営を行うに当たっては、経理処理を含め、法例に基づく事務事業の執行全般にわたる「リーガル・リスク・マネジメント」を充実し、コンプライアンス意識を高めていく必要がある。

コンプライアンス：法令遵守義務という限られた意味であったものが、不祥事の多くが法令という枠組みを超えて、人間としてなすべき倫理問題を意識しない行為に基づくものが目立つようになったことから、広い範囲の意味で使用されるようになった。

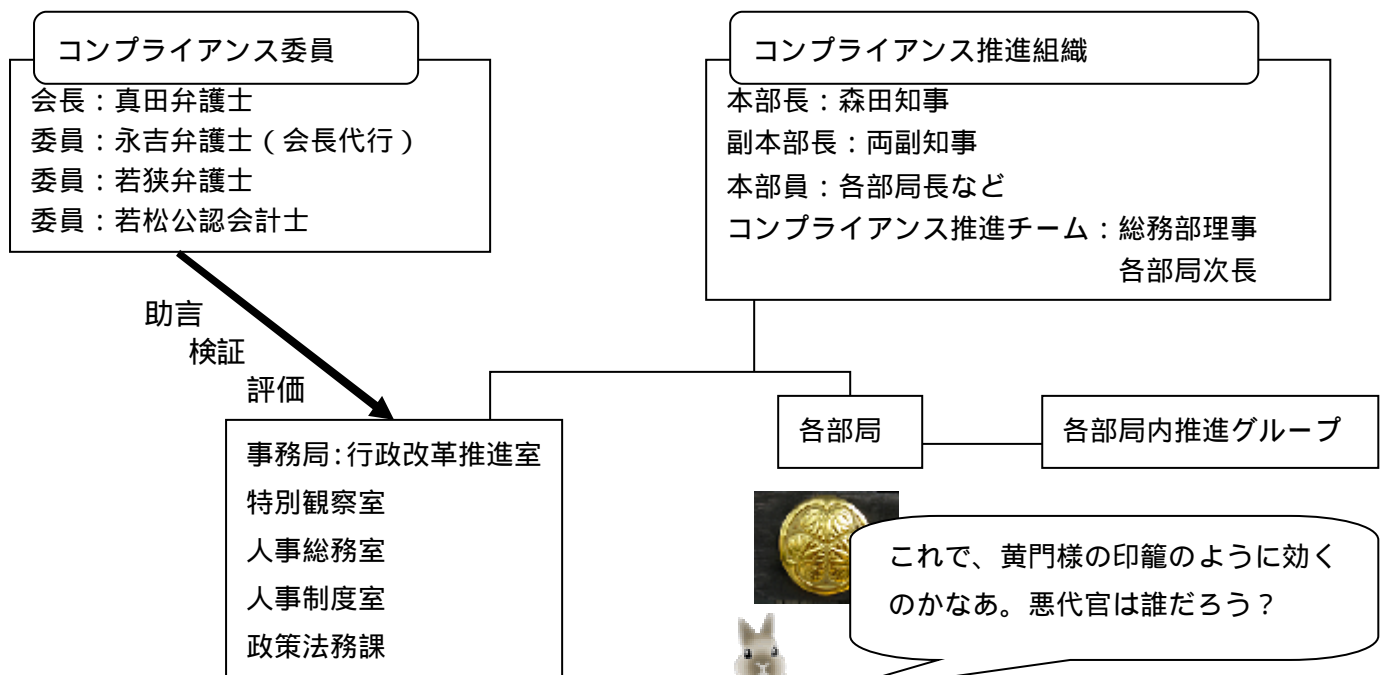
(TKCのHより)

リーガル・リスク・マネジメント：社員に法令違反を起こさせないようにあらかじめ対策を打っておくこと、また、万一、企業や社員などが法律違反をしてしまった時の対処法を決めておくこと (TRSのHPより)

【取り組みなど】

- 1、本指針コンプライアンスを推進していくための基本となる考え方を取りまとめた指針の策定 (職員の行動規範・推進体制など) 21年度～
 - 2、チェックリストの作成・自己点検 22年度～
 - 3、監察 23年度～
- 経理に関する特別監察：毎年度全ての品目を対象とした特別観察を随時実施する
チェックリストを基に抽出によるコンプライアンス監察を随時実施する
- * 公益通報制度 (内部通報) の充実

【コンプライアンス担当組織】(一部抜粋)



これで、黄門様の印籠のように効くのかなあ。悪代官は誰だろう？

